

## ニプロ活栓 (多連活栓)

### 再使用禁止

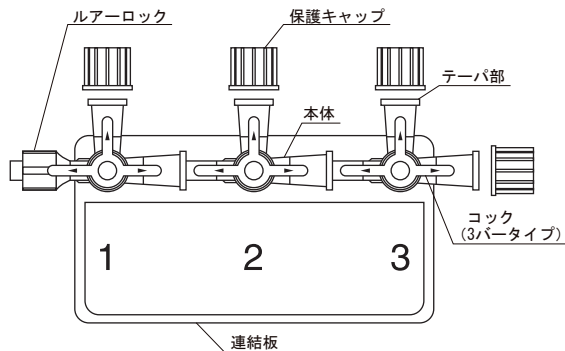
#### 【禁忌・禁止】

1. 使用方法  
1) 再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

##### 1. 形状・構造

本品には2連の品種や連結板が付かない品種、コックが1パータイプの品種もある。



##### 2. 材質

本体	ポリカーボネート
コック	ポリエチレン

#### 【使用目的又は効果】

脈管系への液注入を調節する血管内投与キットの部品である。本品は単回使用である。

#### 【使用方法等】

1. 本品の包装を「切口」表示のあるところから開封します。
2. 本体底部を持ち、包装から取り出します。
3. 他の医療機器と確実に接続します。
4. 必要に応じてコックを回転し、流路を変更します。  
1パータイプの場合は、↑の位置が開路でOFFの位置が閉路となります。3パータイプの場合は、↑の位置が開路でそれ以外の位置は閉路となります。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 接続部に薬液等を付着させないでください。[接続部の緩み等が発生するおそれがあります。]
2. コックを必要以上に回転させないでください。特に、1パータイプを使用する場合は、コックを180°以上回転させないでください。[破損等の原因になります。]
3. 針用アダプタを装着し針を用いて混注する場合は、針先がコック及びテーパ部内面に接触し、傷を付けないよう注意してください。[流路変更によるOFF機能が働かない場合や、他の医療機器と接続した場合に液漏れが発生するおそれがあります。]

#### 【使用上の注意】

##### 1. 重要な基本的注意

- 1) 血管造影等の高圧注入には使用しないこと。[破損するおそれがある。]
- 2) 使用中は本品の破損、接続部の緩み、空気混入、液漏れ及び詰まり等について、定期的に確認すること。

- 3) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、本品のひび割れについて注意すること。[薬液により本品にひび割れが生じ、液漏れ及び空気混入等の可能性がある。特に、全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- 4) ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- 5) コネクタを接続する場合は、過度な締め付けをしないこと。[コネクタが外れなくなる又は、コネクタが破損し、接続部からの液漏れ、空気混入が発生するおそれがある。]
- 6) 本品に接続する注射筒やコネクタ等が外れないようしっかり接続すること。また、薬液が流れる方向にコックが操作されていることを確認すること。
- 7) 本品のコックに対し、引き抜く方向に過度な負荷を加えないこと。[コックが外れ、液漏れが発生するおそれがある。]
- 8) 本品から薬液を混注する場合は、空気の混入に注意すること。
- 9) 混注する場合は、混注する薬液を考慮し、必要な場合はフラッシュを行う等の適切な方法で行うこと。[混注後薬液の一部が滞留し直ちに流れないおそれがある。]

##### 2. 不具合・有害事象

- 1) その他の不具合  
(1) 液漏れ  
(2) 外れ

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

##### 2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年 [自己認証 (自社データ) による]

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

\*製造販売 (お問い合わせ先)

ニプロ株式会社

フリーダイヤル: 0120-226-410

受付時間: 9:00~17:15 (土・日・祝日を除く)

製造

ニプロ株式会社



ニプロ株式会社